



# 平成23年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

平成23年1月24日

上場取引所 東

上場会社名 カブドットコム証券株式会社

コード番号 8703 URL <http://kabu.com>

代表者 (役職名) 代表執行役社長 (氏名) 齋藤 正勝

問合せ先責任者 (役職名) 専務執行役経営管理部長 (氏名) 雨宮 猛

TEL 03-3551-5111

四半期報告書提出予定日 平成23年2月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け、個人投資家向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成23年3月期第3四半期の業績(平成22年4月1日～平成22年12月31日)

### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		純営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第3四半期	10,253	12.3	9,084	12.9	2,984	24.3	2,999	24.3	1,992	20.7
22年3月期第3四半期	11,697	11.7	10,433	12.1	3,940	21.6	3,962	21.4	2,511	19.4

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第3四半期	11.17	11.17
22年3月期第3四半期	2,790.73	2,789.37

自己資本四半期純利益率(年換算) 23年3月期第3四半期 7.5% 22年3月期第3四半期 9.7%

### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	自己資本規制比率
	百万円	百万円	%	円 銭	%
23年3月期第3四半期	342,552	34,818	10.2	195.48	620.1
22年3月期	389,292	35,664	9.2	39,623.97	638.4

(参考) 自己資本 23年3月期第3四半期 34,818百万円 22年3月期 35,664百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期				2,000.00	2,000.00
23年3月期(予想)				8.00	8.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 有

平成23年1月24日付で平成23年3月期の期末配当予想を決定いたしました。

当社は、平成22年4月1日を効力発生日として普通株式を1株について200株の割合をもって分割しております。この分割効果を遡及した場合の平成22年3月期の配当実績は、1株につき10円(普通配当6.5円、記念配当3.5円)となります。

## 3. 平成23年3月期の業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

当社の主たる業務である金融商品取引業の業績は、株式等の市況により大きく影響を受けるため、その予想が非常に困難であることから業績予想は開示していません。その代替として、四半期決算の状況を迅速に開示するとともに、当社の営業収益のうち大きな割合を占める委託手数料及び業績に大きな影響を与える口座数や約定件数などの業務計数を月次で開示しております。

4. その他 (詳細は、[添付資料]P.5「その他」をご覧ください。)

(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 無

(注)簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

会計基準等の改正に伴う変更 有  
以外の変更 無

(注)「四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	23年3月期3Q	195,137,400株	22年3月期	975,687株
期末自己株式数	23年3月期3Q	17,024,694株	22年3月期	75,607株
期中平均株式数(四半期累計)	23年3月期3Q	178,414,995株	22年3月期3Q	900,046株

平成22年4月1日付をもって、1株を200株とする株式分割を行っております。

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続が実施中です。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 平成22年4月1日付をもって、1株につき200株の割合で株式分割いたしました。当該株式分割が前期首に行われたと仮定した場合の、平成22年3月期第3四半期における1株当たり四半期純利益、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益はそれぞれ13円95銭、13円95銭、平成22年3月期末における1株当たり純資産は198円12銭であります。
- 平成22年3月期の1株当たり配当額2,000円(上述の分割効果を遡及した場合10.0円)には、1株当たり1,300円(同、6.5円)の普通配当の他、創業10周年記念配当700円(同、3.5円)を含んでおります。
- 平成23年1月24日付で、配当方針を従来の「配当性向30%以上」から「配当性向30%以上かつDOE(株主資本配当率)4%以上」に変更し、平成23年3月期の配当予想額はこの新配当方針に基づき決定しております。経営目標であるROE(自己資本当期純利益率)20%の達成を図りDOE6%を目指してまいります。

(百万円未満切捨て)

(参考)平成23年3月期第3四半期(3か月)の業績(平成22年10月1日~平成22年12月31日)

(1) 経営成績(3か月)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	営業収益		純営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第3四半期	3,233	9.3	2,776	11.9	837	23.2	848	26.2	505	28.2
22年3月期第3四半期	3,565	21.4	3,153	21.1	1,090	36.5	1,149	35.8	703	31.4

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第3四半期	2.84	2.84
22年3月期第3四半期	781.33	780.98

自己資本四半期純利益率(年換算) 23年3月期第3四半期 5.9% 22年3月期第3四半期 8.1%

平成22年4月1日付をもって、1株につき200株の割合で株式分割いたしました。当該株式分割が前期首に行われたと仮定した場合の、平成22年3月期第3四半期(3か月)における1株当たり四半期純利益金額は3円91銭、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額は3円90銭であります。

添付資料の目次

1．当四半期の業績等に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 財政状態に関する定性的情報 .....	5
(3) 業績予想に関する定性的情報 .....	5
2．その他の情報 .....	5
(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要 .....	5
(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要 .....	5
3．四半期財務諸表 .....	6
(1) 四半期貸借対照表 .....	6
(2) 四半期損益計算書 .....	8
(第3四半期累計期間) .....	8
(第3四半期会計期間) .....	9
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	11
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	11
【四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更】 .....	12
【注記事項】 .....	12
4．補足情報 .....	15
(1) 受入手数料（科目別商品別内訳） .....	15
(2) 預り資産明細 .....	15
(3) 自己資本規制比率 .....	16
(4) 損益計算書四半期推移 .....	17
(5) 月次口座数・約定件数等の推移 .....	18

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する定性的情報

平成22年4月1日から12月31日までの9か月間（以下、当第3四半期累計期間）の株式相場は、国内景気や企業業績の回復基調を受け高く始まり、日経平均株価は期初早々に高値の11,300円台まで上昇しました。しかしながら、ゴールデンウィーク前のギリシャショックから始まる欧州の財政危機をきっかけに急落し、日経平均株価は10,000円を下回り、さらに米国景気の二番底への懸念と円高ドル安の進行、中国の景気減速懸念等から、8月末に日経平均株価は一時8,800円に近づく場面もありました。

その後、11月の米国FOMC（公開市場委員会）で、量的緩和の第二弾が発表されてから円高局面が一服、同時に株価も反騰に転じました。11月から12月の相場は外国人買いの再流入から海外の株高へ追隨する流れとなり、7週連続高などから日経平均株価は10,000円台を回復しました。

個人投資家の株式投資動向も、期初から5月にかけては前年度第4四半期に比べ活発なものとなりましたが、6月以降11月の反騰局面の前までは極めて低調な取引となり、当第3四半期累計期間の三市場合計の1日当たり個人株式売買代金は4,566億円と、前年同期の6,240億円から26.8%の減少となりました。

また、当第3四半期末における三市場信用取引買建玉残高につきましては1兆3,932億円と、前年度末の1兆4,288億円から2.5%減少、前年同期末の1兆4,299億円からは2.6%の減少となりました。

このような環境の中、当社におきましては、当第3四半期末時点の証券口座数は721,823口座（前年度末700,162口座）、信用口座数は75,354口座（前年度末72,007口座）と順調に増加しました。日経平均株価が前年度末比7.8%下落したこと等により、預り資産は1兆1,098億円（前年度末1兆1,207億円）と前年度末比1.0%減少しましたが、信用取引残高は1,062億円（前年度末1,058億円）と、前年度末比0.3%増加しました。

当社は『顧客投資成績重視の経営』を経営理念に掲げ、損をしないことが利益に繋がるという「リスク管理追求型」のコンセプトの下、特許を取得している「逆指値」を始めとする利便性と安定性を追求した独自のサービスを提供するとともに、個人投資家の皆様に新しい投資スタイルを啓蒙すべく、当第3四半期累計期間は以下のような取り組みを行いました。

- ・毎月分配投信や中国A株ブルベアファンドなど6ファンドを新規追加（4月）
- ・一般信用の売建可能銘柄を523銘柄に拡大（4月）
- ・火曜・木曜限定のFXスプレッド縮小キャンペーンを実施（5月）
- ・外国為替保証金取引（FX）「Android/iPhone版」の提供開始（5月）
- ・主要ネット証券初の「電子口座開設」スタート（6月）
- ・「フリーETF」（特定のETF売買手数料を無料とするサービス）の提供開始（6月）
- ・「貴金属上場投信」を上場初日から取扱い（7月）
- ・私設市場（kabu.comPTS）の日本証券クリアリング機構（JSCC）接続（7月）
- ・「保証金（証拠金）自動維持システム」に関する特許権取得（7月）
- ・FXスプレッド縮小キャンペーンの実施（7月、8月、9月）
- ・業界初の取次処理速度を保証する手数料体系（「1秒保証」）の導入（8月）
- ・先物・オプション取引の高速新システム導入（8月）
- ・先物・オプション取引手数料を主要ネット証券最低水準に引き下げ（8月）
- ・上場・店頭カバードワラント取引手数料を業界最低水準に引き下げ（8月）
- ・携帯用無料トレーディングツール「kabuアプリ」大幅バージョンアップ（8月）
- ・大証FXを業界最低手数料で取扱い開始（9月）
- ・三菱東京UFJ銀行テレビ窓口限定キャンペーン実施（9月）
- ・CME日経225先物取引のリアルタイムチャート等をほぼ24時間提供開始（9月）
- ・iアプリ用トレーディングツール「kabu.com店頭FX」の提供開始（9月）
- ・新興国株式ファンド、インデックスファンドなど投資信託の新規取扱い（9月）
- ・信用取引委託保証金率を30%に引き下げ（10月）
- ・ジャスダック銘柄手数料引下げ（10月）
- ・私設市場（kabu.comPTS）の空売り規制対応に関する変更認可の取得（10月）
- ・外貨建MMFの取扱い開始（10月）
- ・円/外貨統合型の24時間オンライン勘定系自社製システム導入（10月）
- ・「純金ETF」等手数料無料キャンペーンの実施（11月）
- ・上場カバードワラントの手数料全額キャッシュバックキャンペーンの実施（11月）
- ・一般信用売建可能銘柄を557銘柄に拡大（11月）
- ・モバイル公式サイトリニューアル（11月）

- ・「フリーETF」対象銘柄を6銘柄に拡大（12月）
- ・自社開発高機能トレーディングツール「kabuステーション™」提供開始（12月）
- ・外貨建MMF積立サービス開始（12月）

なお、当第3四半期累計期間の主な収益、費用、利益の状況は以下のとおりです。

（受入手数料）

[委託手数料]

当第3四半期累計期間の委託手数料は4,655百万円と、前年同期比27.6%減少となりました。このうち株式委託手数料は3,670百万円（前年同期比29.9%減少）、株式指数先物取引及びオプション取引の委託手数料は945百万円（前年同期比17.2%減少）となっております。

[募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料]

募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料は124百万円と前年同期比39.1%増加となりました。このうち、投資信託の販売において123百万円（前年同期比44.6%増加）となっております。

[その他の受入手数料]

その他の受入手数料は1,398百万円と前年同期比6.5%増加となりました。このうち、外国為替保証金取引の受入手数料636百万円（前年同期比5.8%増加）、kabuマシーン™（カブマシーン®）等の有料情報コンテンツサービスによる手数料収入226百万円（前年同期比13.9%減少）、投資信託関連の手数料291百万円（前年同期比21.8%増加）となっております。

（金融収支）

当第3四半期累計期間末の信用取引残高は1,062億円と前年度末比0.3%増加となりました。これに伴い、金融収益は4,072百万円（前年同期比5.3%増加）、金融費用は1,169百万円（前年同期比7.5%減少）となり、差引の金融収支は2,903百万円（前年同期比11.5%増加）となりました。

（販売費・一般管理費）

当第3四半期累計期間の販売費・一般管理費は、6,099百万円と前年同期比6.1%減少となりました。主な内訳は、取引関係費2,569百万円（前年同期比6.2%減少）、不動産関係費1,344百万円（前年同期比9.6%減少）、人件費713百万円（前年同期比2.1%減少）、事務費490百万円（前年同期比11.5%減少）、減価償却費750百万円（前年同期比13.7%増加）です。

なお、当第3四半期累計期間の「受入手数料/販売費・一般管理費率」は101.3%、「受入手数料/システム関連費率」は238.9%となりました。それぞれ前年同期の120.6%、289.8%から低下しておりますが、今後も経費抑制に注力し、経営効率性を高めてまいります。

（注）「システム関連費」は、オンライン専門証券のインフラ面を構成する、不動産関係費、事務費及び減価償却費の合算値としております。

（営業外損益）

当第3四半期累計期間の営業外収益は、特定金銭信託のポートフォリオ見直しに伴う収益107百万円、除斥期間満了後の配当金にかかる収入12百万円、投資有価証券の配当金収入19百万円等により170百万円、営業外費用は、投資事業有限責任組合の決算損失124百万円等により154百万円となり、差引で15百万円の利益となっております。

（特別損益）

当第3四半期累計期間の特別利益は、金融商品取引責任準備金戻入380百万円、貸倒引当金戻入額14百万円により395百万円、特別損失は資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額13百万円、投資有価証券評価損6百万円により19百万円となり、差し引きで375百万円の利益となりました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の業績は、営業収益が10,253百万円（前年同期比12.3%減少）、純営業収益が9,084百万円（前年同期比12.9%減少）、営業利益が2,984百万円（前年同期比24.3%減少）、経常利益が2,999百万円（前年同期比24.3%減少）、四半期純利益が1,992百万円（前年同期比20.7%減少）となりました。

なお、当第3四半期累計期間における自己資本四半期純利益率（ROE）（年換算）は7.5%となり、当社が目標としている20%を下回っておりますが、収益力の増強、資本効率/経営効率の向上等の施策を通じて、中期的に当社が経営目標とするROE20%を目指してまいります。

<<参考>> 当第3四半期（3か月）の主な収益、費用の状況は以下のとおりです。

（受入手数料）

[委託手数料]

当第3四半期（3か月）の委託手数料は1,359百万円（前年同期比22.2%減少、前四半期比5.5%増加）となりました。このうち株式委託手数料は1,122百万円（前年同期比16.0%減少、前四半期比13.9%増加）、株式指数先物取引及びオプション取引の委託手数料は215百万円（前年同期比46.0%減少、前四半期比27.1%減少）となっております。

[募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料]

募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料は40百万円（前年同期比1.9%増加、前四半期比13.5%増加）となりました。このうち、投資信託の販売において40百万円（前年同期比11.3%増加、前四半期比12.2%増加）となっております。

[その他の受入手数料]

その他の受入手数料は488百万円（前年同期比7.8%増加、前四半期比14.3%増加）となりました。このうち、外国為替保証金取引の受入手数料205百万円（前年同期比4.9%増加、前四半期比1.6%増加）、kabuマシーンTM（カブマシーン®）等の有料情報コンテンツサービスによる手数料収入74百万円（前年同期比13.3%減少、前四半期比2.7%減少）、投資信託関連の手数料100百万円（前年同期比13.5%増加、前四半期比6.0%増加）となっております。

（金融収支）

当第3四半期末の信用取引残高は1,062億円と前年度末比0.3%の増加、前四半期末比4.5%の減少となりました。これに伴い、金融収益は1,341百万円（前年同期比1.2%増加、前四半期比9.5%増加）、金融費用は456百万円（前年同期比10.7%増加、前四半期比101.9%増加）となり、差引の金融収支は884百万円（前年同期比3.1%減少、前四半期比11.5%減少）となりました。

（販売費・一般管理費）

当第3四半期（3か月）の販売費・一般管理費は、1,938百万円（前年同期比6.0%減少、前四半期比3.0%減少）となりました。主な内訳は、取引関係費798百万円（前年同期比7.8%減少、前四半期比5.4%減少）、不動産関係費442百万円（前年同期比15.7%減少、前四半期比0.8%増加）、人件費223百万円（前年同期比6.0%減少、前四半期比6.3%減少）、事務費139百万円（前年同期比0.5%減少、前四半期比16.5%減少）、減価償却費264百万円（前年同期比16.6%増加、前四半期比6.8%増加）です。

なお、当第3四半期（3か月）の「受入手数料/販売費・一般管理費率」は97.5%、「受入手数料/システム関連費率」は223.3%となりました。（前年同期の同数値はそれぞれ108.6%、251.2%、前四半期の同数値はそれぞれ87.7%、205.4%となっております。）

（営業外損益）

当第3四半期（3か月）の営業外収益は、投資有価証券の配当金収入5百万円等により11百万円、営業外費用は、0百万円となり、差引で10百万円の利益となっております。

（特別損益）

当第3四半期（3か月）の特別利益は、貸倒引当金戻入額7百万円、特別損失は金融商品取引責任準備金繰入れ1百万円等により1百万円となり、差し引きで6百万円の利益となりました。

以上の結果、当第3四半期（3か月）の業績は、営業収益が3,233百万円（前年同期比9.3%減少、前四半期比8.6%増加）、純営業収益が2,776百万円（前年同期比11.9%減少、前四半期比0.9%増加）、営業利益が837百万円（前年同期比23.2%減少、前四半期比11.3%増加）、経常利益が848百万円（前年同期比26.2%減少、前四半期比12.6%増加）、四半期純利益が505百万円（前年同期比28.2%減少、前四半期比12.9%増加）となりました。

なお、当第3四半期（3か月）での自己資本四半期純利益率（ROE）（年換算）は5.8%となり、前四半期比で改善しております。

## （2）財政状態に関する定性的情報

## （財政状態の変動）

当第3四半期末の総資産は前年度末比46,739百万円減少し、342,552百万円となりました。これは主に現金・預金の減少41,532百万円、信用取引資産の減少4,371百万円があったこと等によるものです。

負債は前年度末比45,893百万円減少し、307,733百万円となりました。これは主に信用取引負債の減少34,871百万円があったこと等によるものです。

純資産は前年度末比846百万円減少し、34,818百万円となりました。四半期純利益による利益剰余金の増加があった一方、配当金の支払1,800百万円、自己株式の増加843百万円による減少があったことによるものです。

## （キャッシュ・フローの状況）

当第3四半期累計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」という）は、税引前四半期純利益3,375百万円（前年同期比20.7%減）に加え、顧客分別金信託の減少等による収入があった一方、信用取引資産・負債の差引額の増加及び短期借入金の減少による支出があったこと等により差引で41,532百万円の減少となり、当第3四半期末の資金の残高は11,650百万円となりました。

## [営業活動によるキャッシュ・フロー]

当第3四半期累計期間における営業活動による資金の減少は、29,978百万円（前年同期は30,435百万円の減少）となりました。これは主に、顧客分別金信託の減少による収入2,675百万円があった一方で、預り金の減少3,435百万円及び信用取引資産・負債の差引額の増加30,499百万円による支出があったこと等によるものです。

## [投資活動によるキャッシュ・フロー]

当第3四半期累計期間における投資活動による資金の減少は、682百万円（前年同期は776百万円の減少）となりました。これは、有形固定資産の取得112百万円および無形固定資産の取得540百万円による支出があったこと等によるものです。

## [財務活動によるキャッシュ・フロー]

当第3四半期累計期間における財務活動による資金の減少は、10,871百万円（前年同期は1,262百万円の減少）となりました。これは、短期借入金の減少8,000百万円、配当金の支払1,800百万円による支出があったこと等によるものです。

## （3）業績予想に関する定性的情報

当社の主たる業務である金融商品取引業の業績は、株式等の市況により大きく影響を受けるため、その予想が非常に困難であることから業績予想は開示しておりません。その代替として、四半期決算の状況を迅速に開示するとともに、当社の営業収益のうち大きな割合を占める委託手数料及び業績に大きな影響を与える口座数や約定件数などの業務計数を月次で開示しております。

## 2. その他の情報

## （1）簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

## （2）会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

## 資産除去債務に関する会計基準の適用

第1四半期会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。

これにより、当第3四半期累計期間の営業利益、経常利益はそれぞれ6百万円、税引前四半期純利益は19百万円減少しております。

また当会計基準等の適用開始により、投資その他の資産の「長期差入保証金」が13百万円減少しております。



### 3. 四半期財務諸表

#### (1) 四半期貸借対照表

(単位: 百万円)

	当第3四半期会計期間末 (平成22年12月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年3月31日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金・預金	11,650	53,182
預託金	214,853	217,507
信用取引資産	85,965	90,336
信用取引貸付金	77,882	79,553
信用取引借証券担保金	8,082	10,782
立替金	61	34
募集等払込金	304	343
短期差入保証金	21,652	19,417
前払費用	278	200
未収収益	1,260	1,232
その他の流動資産	267	734
流動資産計	336,293	382,990
<b>固定資産</b>		
有形固定資産	<sup>1</sup> 936	<sup>1</sup> 794
無形固定資産	1,837	1,748
投資その他の資産	3,484	3,758
投資有価証券	1,910	2,100
長期差入保証金	411	421
繰延税金資産	937	1,002
その他	943	954
貸倒引当金	718	719
固定資産計	6,258	6,301
資産合計	342,552	389,292
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>		
信用取引負債	38,185	73,056
信用取引借入金	9,853	46,718
信用取引貸証券受入金	28,331	26,338
有価証券担保借入金	11,490	10,623
預り金	119,665	123,101
受入保証金	115,946	115,260
短期借入金	-	8,000
前受収益	11	15
未払金	184	108
未払費用	437	486
未払法人税等	277	1,007
繰延税金負債	12	102
賞与引当金	9	-
役員賞与引当金	9	-
その他の流動負債	258	206
流動負債計	286,490	331,969

（単位：百万円）

	当第3四半期会計期間末 (平成22年12月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年3月31日)
<b>固定負債</b>		
長期借入金	17,500	17,500
関係会社長期借入金	2,500	2,500
その他の固定負債	436	470
<b>固定負債計</b>	<b>20,436</b>	<b>20,470</b>
<b>特別法上の準備金</b>		
金融商品取引責任準備金	807	1,187
特別法上の準備金計	807	1,187
<b>負債合計</b>	<b>307,733</b>	<b>353,627</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	7,196	7,196
資本剰余金	11,913	11,913
資本準備金	11,913	11,913
利益剰余金	25,019	24,872
<b>その他利益剰余金</b>		
繰越利益剰余金	25,019	24,872
自己株式	9,558	8,715
<b>株主資本合計</b>	<b>34,570</b>	<b>35,267</b>
<b>評価・換算差額等</b>		
<b>その他有価証券評価差額金</b>	<b>247</b>	<b>396</b>
<b>評価・換算差額等合計</b>	<b>247</b>	<b>396</b>
<b>純資産合計</b>	<b>34,818</b>	<b>35,664</b>
<b>負債・純資産合計</b>	<b>342,552</b>	<b>389,292</b>

(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位: 百万円)

	前第3四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)
<b>営業収益</b>		
受入手数料	7,829	6,178
委託手数料	6,427	4,655
募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料	89	124
その他の受入手数料	1,312	1,398
トレーディング損益	-	2
金融収益	3,867	4,072
営業収益計	11,697	10,253
<b>金融費用</b>	1,263	1,169
<b>純営業収益</b>	10,433	9,084
<b>販売費・一般管理費</b>		
取引関係費	2,738	2,569
人件費	728	713
不動産関係費	1,487	1,344
事務費	553	490
減価償却費	660	750
租税公課	103	109
貸倒引当金繰入額	50	13
その他	169	109
販売費・一般管理費計	6,493	6,099
<b>営業利益</b>	3,940	2,984
営業外収益	<sup>1</sup> 212	<sup>1</sup> 170
営業外費用	<sup>2</sup> 190	<sup>2</sup> 154
<b>経常利益</b>	3,962	2,999
<b>特別利益</b>		
金融商品取引責任準備金戻入	247	380
貸倒引当金戻入額	53	14
特別利益計	300	395
<b>特別損失</b>		
投資有価証券評価損	-	6
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	-	13
特別損失計	-	19
<b>税引前四半期純利益</b>	4,262	3,375
法人税、住民税及び事業税	1,633	1,304
法人税等調整額	117	77
法人税等合計	1,750	1,382
<b>四半期純利益</b>	2,511	1,992

(第3四半期会計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期会計期間 (自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期会計期間 (自平成22年10月1日 至平成22年12月31日)
<b>営業収益</b>		
受入手数料	2,240	1,889
委託手数料	1,746	1,359
募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料	40	40
その他の受入手数料	453	488
トレーディング損益	-	2
金融収益	1,325	1,341
営業収益計	3,565	3,233
金融費用	412	456
純営業収益	3,153	2,776
<b>販売費・一般管理費</b>		
取引関係費	865	798
人件費	237	223
不動産関係費	524	442
事務費	140	139
減価償却費	227	264
租税公課	35	35
貸倒引当金繰入額	0	2
その他	31	33
販売費・一般管理費計	2,062	1,938
営業利益	1,090	837
営業外収益	<sup>1</sup> 85	<sup>1</sup> 11
営業外費用	<sup>2</sup> 26	<sup>2</sup> 0
経常利益	1,149	848
<b>特別利益</b>		
貸倒引当金戻入額	47	7
特別利益計	47	7
<b>特別損失</b>		
投資有価証券評価損	-	0
金融商品取引責任準備金繰入れ	-	1
特別損失計	-	1
税引前四半期純利益	1,197	854
法人税、住民税及び事業税	414	383
法人税等調整額	80	33
法人税等合計	494	349
四半期純利益	703	505

## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前第3四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	4,262	3,375
減価償却費	660	750
貸倒引当金の増減額(は減少)	4	1
金融商品取引責任準備金の増減額(は減少)	247	380
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	-	19
受取利息及び受取配当金	3,903	4,092
支払利息	1,258	1,164
投資有価証券評価損益(は益)	-	6
顧客分別金信託の増減額(は増加)	15,967	2,675
信用取引資産及び信用取引負債の増減額	22,164	30,499
募集等払込金の増減額(は増加)	43	38
前払費用の増減額(は増加)	154	77
未収収益の増減額(は増加)	33	28
短期差入保証金の増減額(は増加)	985	2,235
有価証券担保借入金の増減額(は減少)	6,264	866
受入保証金の増減額(は減少)	4,915	686
立替金の増減額(は増加)	42	26
預り金の増減額(は減少)	5,493	3,435
未払費用の増減額(は減少)	116	50
未払金の増減額(は減少)	72	52
その他	373	605
小計	31,658	30,635
利息及び配当金の受取額	3,806	3,852
利息の支払額	1,299	1,162
法人税等の支払額	1,284	2,033
営業活動によるキャッシュ・フロー	30,435	29,978
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	276	112
無形固定資産の取得による支出	467	540
投資有価証券の取得による支出	40	40
投資事業有限責任組合からの分配による収入	7	10
投資活動によるキャッシュ・フロー	776	682
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(は減少)	-	8,000
自己株式の取得による支出	-	897
自己株式の処分による収入	1	8
配当金の支払額	1,170	1,800
リース債務の返済による支出	93	180
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,262	10,871
現金及び現金同等物に係る換算差額	-	0
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	32,474	41,532
現金及び現金同等物の期首残高	50,704	53,182
現金及び現金同等物の四半期末残高	<sup>1</sup> 18,230	<sup>1</sup> 11,650

（４）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

【四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更】

	当第3四半期累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)
会計処理基準に関する事項 の変更	<p>資産除去債務に関する会計基準の適用</p> <p>第1四半期会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。</p> <p>これにより、当第3四半期累計期間の営業利益、経常利益はそれぞれ6百万円、税引前四半期純利益は19百万円減少しております。</p> <p>また当会計基準等の適用開始により、投資その他の資産の「長期差入保証金」が13百万円減少しております。</p>

【注記事項】

（四半期貸借対照表関係）

当第3四半期会計期間末 (平成22年12月31日)	前事業年度末 (平成22年3月31日)
1 有形固定資産の減価償却累計額は、492百万円であります。	1 有形固定資産の減価償却累計額は、290百万円であります。

（四半期損益計算書関係）

前第3四半期累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)																																
<p>1 営業外収益の内訳</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 80%;">配当金</td><td style="text-align: right;">35百万円</td></tr> <tr><td>有価証券売却益</td><td style="text-align: right;">142</td></tr> <tr><td>その他</td><td style="text-align: right;">34</td></tr> <tr><td style="border-top: 1px solid black;">計</td><td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">212</td></tr> </table> <p>2 営業外費用の内訳</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 80%;">支払手数料</td><td style="text-align: right;">43百万円</td></tr> <tr><td>投資事業組合運用損失</td><td style="text-align: right;">103</td></tr> <tr><td>過剰金</td><td style="text-align: right;">25</td></tr> <tr><td>その他</td><td style="text-align: right;">18</td></tr> <tr><td style="border-top: 1px solid black;">計</td><td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">190</td></tr> </table>	配当金	35百万円	有価証券売却益	142	その他	34	計	212	支払手数料	43百万円	投資事業組合運用損失	103	過剰金	25	その他	18	計	190	<p>1 営業外収益の内訳</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 80%;">配当金</td><td style="text-align: right;">19百万円</td></tr> <tr><td>有価証券売却益</td><td style="text-align: right;">107</td></tr> <tr><td>その他</td><td style="text-align: right;">43</td></tr> <tr><td style="border-top: 1px solid black;">計</td><td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">170</td></tr> </table> <p>2 営業外費用の内訳</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 80%;">投資事業組合運用損失</td><td style="text-align: right;">124百万円</td></tr> <tr><td>その他</td><td style="text-align: right;">30</td></tr> <tr><td style="border-top: 1px solid black;">計</td><td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">154</td></tr> </table>	配当金	19百万円	有価証券売却益	107	その他	43	計	170	投資事業組合運用損失	124百万円	その他	30	計	154
配当金	35百万円																																
有価証券売却益	142																																
その他	34																																
計	212																																
支払手数料	43百万円																																
投資事業組合運用損失	103																																
過剰金	25																																
その他	18																																
計	190																																
配当金	19百万円																																
有価証券売却益	107																																
その他	43																																
計	170																																
投資事業組合運用損失	124百万円																																
その他	30																																
計	154																																

前第3四半期会計期間 (自 平成21年10月1日 至 平成21年12月31日)	当第3四半期会計期間 (自 平成22年10月1日 至 平成22年12月31日)																										
<p>1 営業外収益の内訳</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 80%;">配当金</td><td style="text-align: right;">3百万円</td></tr> <tr><td>有価証券売却益</td><td style="text-align: right;">79</td></tr> <tr><td>その他</td><td style="text-align: right;">2</td></tr> <tr><td style="border-top: 1px solid black;">計</td><td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">85</td></tr> </table> <p>2 営業外費用の内訳</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 80%;">過剰金</td><td style="text-align: right;">25百万円</td></tr> <tr><td>その他</td><td style="text-align: right;">1</td></tr> <tr><td style="border-top: 1px solid black;">計</td><td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">26</td></tr> </table>	配当金	3百万円	有価証券売却益	79	その他	2	計	85	過剰金	25百万円	その他	1	計	26	<p>1 営業外収益の内訳</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 80%;">配当金</td><td style="text-align: right;">5百万円</td></tr> <tr><td>その他</td><td style="text-align: right;">5</td></tr> <tr><td style="border-top: 1px solid black;">計</td><td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">11</td></tr> </table> <p>2 営業外費用の内訳</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 80%;">過誤訂正差損金</td><td style="text-align: right;">0百万円</td></tr> <tr><td>その他</td><td style="text-align: right;">0</td></tr> <tr><td style="border-top: 1px solid black;">計</td><td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">0</td></tr> </table>	配当金	5百万円	その他	5	計	11	過誤訂正差損金	0百万円	その他	0	計	0
配当金	3百万円																										
有価証券売却益	79																										
その他	2																										
計	85																										
過剰金	25百万円																										
その他	1																										
計	26																										
配当金	5百万円																										
その他	5																										
計	11																										
過誤訂正差損金	0百万円																										
その他	0																										
計	0																										

(四半期キャッシュ・フロー計算書関係)

前第3四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)
1 現金及び現金同等物の当第3四半期累計期間末残高 と当第3四半期貸借対照表に掲記されている科目の 金額との関係  (平成21年12月31日現在) (百万円)	1 現金及び現金同等物の当第3四半期累計期間末残高 と当第3四半期貸借対照表に掲記されている科目の 金額との関係  (平成22年12月31日現在) (百万円)
現金・預金勘定 18,230	現金・預金勘定 11,650
現金及び現金同等物 18,230	現金及び現金同等物 11,650

(株主資本等関係)

当第3四半期会計期間末(平成22年12月31日)及び当第3四半期累計期間(自平成22年4月1日至平成22年12月31日)

1. 発行済株式の種類及び総数

普通株式 195,137,400株

2. 自己株式の種類及び株式数

普通株式 17,024,694株

3. 新株予約権等に関する事項

該当事項はありません。

4. 配当に関する事項

配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成22年5月20日 取締役会	普通株式	1,800	2,000	平成22年3月31日	平成22年6月14日	利益剰余金

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社は、オンラインによる金融商品取引業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

1. 1株当たり純資産額

当第3四半期会計期間末 (平成22年12月31日)	前事業年度末 (平成22年3月31日)
1株当たり純資産額 195.48円	1株当たり純資産額 39,623.97円

2. 1株当たり四半期純利益金額等

前第3四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)
1株当たり四半期純利益金額 2,790.73円	1株当たり四半期純利益金額 11.17円
潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益金額 2,789.37円	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益金額 11.17円

(注) 1. 1株当たり四半期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。



	前第3四半期累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)
1株当たり四半期純利益金額		
四半期純利益(百万円)	2,511	1,992
普通株主に帰属しない金額(百万円)	-	-
普通株式に係る四半期純利益(百万円)	2,511	1,992
期中平均株式数(株)	900,046	178,414,995
潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額		
四半期純利益調整額(百万円)	-	-
普通株式増加数(株)	435	41,853
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前事業年度末から重要な変動があったものの概要	-	-

2. 当社は、平成22年4月1日付をもって、1株につき200株の割合で株式分割いたしました。当該株式分割が前期首に行われたと仮定した場合の、前事業年度末における1株当たり純資産額は198円12銭、平成22年3月期第3四半期累計期間における1株当たり四半期純利益金額は13円95銭、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額は13円95銭であります。

前第3四半期会計期間 (自 平成21年10月1日 至 平成21年12月31日)	当第3四半期会計期間 (自 平成22年10月1日 至 平成22年12月31日)
1株当たり四半期純利益金額 781.33円	1株当たり四半期純利益金額 2.84円
潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額 780.98円	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額 2.84円

- (注) 1. 1株当たり四半期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第3四半期会計期間 (自 平成21年10月1日 至 平成21年12月31日)	当第3四半期会計期間 (自 平成22年10月1日 至 平成22年12月31日)
1株当たり四半期純利益金額		
四半期純利益(百万円)	703	505
普通株主に帰属しない金額(百万円)	-	-
普通株式に係る四半期純利益(百万円)	703	505
期中平均株式数(株)	900,080	178,112,706
潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額		
四半期純利益調整額(百万円)	-	-
普通株式増加数(株)	396	-
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前事業年度末から重要な変動があったものの概要	-	-

2. 当社は、平成22年4月1日付をもって、1株につき200株の割合で株式分割いたしました。当該株式分割が前期首に行われたと仮定した場合の、平成22年3月期第3四半期会計期間における1株当たり四半期純利益金額は3円91銭、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額は3円90銭であります。

4. 補足情報

(1) 受入手数料 (科目別商品別内訳)

前第3四半期 (平成22年3月期第3四半期累計期間)

区分	株券 (百万円)	債券 (百万円)	受益証券 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)
委託手数料	6,379	-	-	47	6,427
引受け・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の手数料	-	-	-	-	-
募集・売出し・特定投資家向け売 付け勧誘等の取扱手数料	4	-	85	-	89
その他の受入手数料	180	-	239	893	1,312
計	6,564	-	324	940	7,829

当第3四半期 (平成23年3月期第3四半期累計期間)

区分	株券 (百万円)	債券 (百万円)	受益証券 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)
委託手数料	4,615	-	-	39	4,655
引受け・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の手数料	-	-	-	-	-
募集・売出し・特定投資家向け売 付け勧誘等の取扱手数料	1	-	123	-	124
その他の受入手数料	217	-	291	889	1,398
計	4,834	-	414	929	6,178

前期 (平成22年3月期)

区分	株券 (百万円)	債券 (百万円)	受益証券 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)
委託手数料	8,176	-	-	55	8,231
引受け・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の手数料	-	-	-	-	-
募集・売出し・特定投資家向け売 付け勧誘等の取扱手数料	4	-	114	-	119
その他の受入手数料	242	-	330	1,133	1,707
計	8,423	-	444	1,189	10,058

(2) 預り資産明細

	前第3四半期末	当第3四半期末	前期末
株券 (億円)	7,237	7,847	7,965
受益証券 (億円)	812	893	856
その他 (億円)	2,421	2,356	2,384
計 (億円)	10,471	11,098	11,207

## （3）自己資本規制比率

	前第3四半期末	当第3四半期末	前期末
自己資本額（補完的項目含む） (1)（百万円）	36,399	35,624	36,851
控除資産額 (2)（百万円）	7,143	5,926	6,100
固定化されていない自己資本額 (3) = (1) - (2)（百万円）	29,257	29,699	30,751
リスク相当額合計 (4)（百万円）	4,759	4,789	4,816
市場リスク相当額（百万円）	130	113	124
取引先リスク相当額（百万円）	2,379	2,617	2,515
基礎的リスク相当額（百万円）	2,248	2,057	2,176
自己資本規制比率 (3) / (4)（%）	614.7	620.1	638.4

（注） 金融商品取引法第46条の6の規定に基づき、金融商品取引業等に関する内閣府令の定めにより算出したものであります。

## (4) 損益計算書四半期推移

科目	前 第1四半 期	前 第2四半 期	前 第3四半 期	前 第4四半 期	当 第1四半 期	当 第2四半 期	当 第3四半 期
営業収益							
1. 受入手数料 (百万円)	2,988	2,600	2,240	2,228	2,536	1,752	1,889
(1) 委託手数料 (百万円)	2,520	2,160	1,746	1,804	2,006	1,288	1,359
(2) 募集・売出し・特定投資家向け売付 け勧誘等の取扱手数料 (百万円)	29	20	40	29	47	35	40
(3) その他の受入手数料 (百万円)	438	420	453	394	481	427	488
2. トレーディング損益 (百万円)	-	-	-	-	-	-	2
3. 金融収益 (百万円)	1,308	1,234	1,325	1,159	1,506	1,225	1,341
営業収益計 (百万円)	4,296	3,834	3,565	3,387	4,042	2,977	3,233
金融費用 (百万円)	502	348	412	265	486	226	456
純営業収益 (百万円)	3,794	3,486	3,153	3,122	3,556	2,751	2,776
販売費・一般管理費 (百万円)	2,250	2,180	2,062	2,129	2,162	1,998	1,938
1. 取引関係費 (百万円)	936	936	865	871	926	844	798
2. 人件費 (百万円)	239	251	237	229	251	238	223
3. 不動産関係費 (百万円)	465	497	524	535	464	438	442
4. 事務費 (百万円)	219	194	140	180	184	166	139
5. 減価償却費 (百万円)	217	215	227	254	237	248	264
6. 租税公課 (百万円)	36	31	35	26	50	23	35
7. その他 (百万円)	135	52	31	32	47	39	35
営業利益 (百万円)	1,543	1,306	1,090	992	1,394	752	837
営業外収益 (百万円)	37	89	85	46	19	139	11
営業外費用 (百万円)	45	119	26	96	15	138	0
経常利益 (百万円)	1,535	1,276	1,149	942	1,397	753	848
特別利益 (百万円)	250	2	47	138	385	4	7
1. 貸倒引当金戻入額 (百万円)	3	2	47	4	3	4	7
2. 金融商品取引責任準備金戻入 (百万円)	247	-	-	-	381	-	-
3. 投資有価証券売却益 (百万円)	-	-	-	134	-	-	-
特別損失 (百万円)	-	-	-	116	19	0	1
1. 投資有価証券評価損 (百万円)	-	-	-	28	5	-	0
2. 金融商品取引責任準備金繰入れ (百万円)	-	-	-	-	-	0	1
3. 固定資産除却損 (百万円)	-	-	-	88	-	-	-
4. 資産除去債務会計基準の適用に 伴う影響額 (百万円)	-	-	-	-	13	-	-
税引前四半期純利益 (百万円)	1,786	1,278	1,197	965	1,763	757	854
法人税、住民税及び事業税 (百万円)	675	543	414	436	536	385	383
法人税等調整額 (百万円)	53	15	80	51	186	75	33
四半期純利益 (百万円)	1,057	751	703	580	1,040	447	505

(5) 月次口座数・約定件数等の推移

	平成22年 7月	平成22年 8月	平成22年 9月	平成22年 10月	平成22年 11月	平成22年 12月
証券口座数(口座)	711,118	713,199	715,421	717,366	719,476	721,823
信用口座数(口座)	73,694	74,045	74,406	74,747	75,031	75,354
先物・オプション口座数(口座)	29,655	30,082	30,503	30,778	31,041	31,218
店頭FX口座数(口座)	34,598	35,289	35,927	36,537	36,936	37,199
貸株サービス利用口座数(口座)	13,435	13,291	12,657	13,606	13,664	13,651
1日平均株式約定件数(件)	28,571	28,276	29,483	30,373	35,648	38,406
1日平均現物約定件数(件)	12,843	12,748	13,202	12,660	14,643	17,150
1日平均信用約定件数(件)	15,727	15,527	16,280	17,713	21,005	21,255
株式1約定当たり売買代金(千円)	913	879	906	917	880	876
現物1約定当たり売買代金(千円)	516	497	531	507	562	578
信用1約定当たり売買代金(千円)	1,238	1,192	1,210	1,209	1,103	1,117
預り資産残高(百万円)	1,055,660	1,017,304	1,037,481	1,017,255	1,069,484	1,109,805
信用残高(百万円)	116,614	115,201	111,166	102,834	97,203	106,214
貸株サービス利用残高(百万円)	66,302	61,644	42,289	62,212	66,980	65,912

	平成22年 1月	平成22年 2月	平成22年 3月	平成22年 4月	平成22年 5月	平成22年 6月
証券口座数(口座)	693,240	696,509	700,162	703,038	705,680	708,753
信用口座数(口座)	70,971	71,508	72,007	72,436	72,880	73,341
先物・オプション口座数(口座)	28,059	28,319	28,604	28,852	29,142	29,366
店頭FX口座数(口座)	31,017	31,609	32,199	32,781	33,524	34,027
貸株サービス利用口座数(口座)	13,043	12,933	11,696	13,197	13,243	13,288
1日平均株式約定件数(件)	43,936	34,825	39,721	49,246	44,088	32,910
1日平均現物約定件数(件)	22,399	16,245	18,802	24,376	21,951	15,215
1日平均信用約定件数(件)	21,536	18,580	20,918	24,869	22,137	17,964
株式1約定当たり売買代金(千円)	906	886	889	906	910	912
現物1約定当たり売買代金(千円)	589	543	623	631	587	541
信用1約定当たり売買代金(千円)	1,236	1,186	1,129	1,176	1,230	1,232
預り資産残高(百万円)	1,051,733	1,053,185	1,120,713	1,162,927	1,078,391	1,045,962
信用残高(百万円)	110,017	106,832	105,892	114,610	116,069	122,991
貸株サービス利用残高(百万円)	65,341	64,707	40,906	71,724	65,826	63,121

	平成21年 7月	平成21年 8月	平成21年 9月	平成21年 10月	平成21年 11月	平成21年 12月
証券口座数 (口座)	677,303	679,668	682,289	684,895	687,469	690,015
信用口座数 (口座)	67,948	68,367	68,941	69,484	69,895	70,430
先物・オプション口座数 (口座)	26,239	26,496	26,821	27,214	27,512	27,767
店頭F X口座数 (口座)	28,075	28,530	29,166	29,632	30,068	30,478
貸株サービス利用口座数 (口座)	12,240	12,331	11,763	12,736	12,868	12,902
1日平均株式約定件数 (件)	44,007	44,712	39,324	35,908	34,183	35,993
1日平均現物約定件数 (件)	22,476	23,207	20,528	16,994	16,294	17,346
1日平均信用約定件数 (件)	21,530	21,504	18,796	18,914	17,888	18,646
株式1約定当たり売買代金 (千円)	879	953	883	912	864	940
現物1約定当たり売買代金 (千円)	589	665	600	590	546	620
信用1約定当たり売買代金 (千円)	1,181	1,264	1,193	1,202	1,154	1,238
預り資産残高 (百万円)	1,070,091	1,104,627	1,058,518	1,052,055	992,541	1,047,100
信用残高 (百万円)	100,922	106,232	104,995	110,044	105,682	99,110
貸株サービス利用残高 (百万円)	67,974	69,737	45,383	67,951	63,752	63,424

	平成21年 1月	平成21年 2月	平成21年 3月	平成21年 4月	平成21年 5月	平成21年 6月
証券口座数 (口座)	660,482	663,099	665,922	668,746	671,397	674,659
信用口座数 (口座)	64,495	65,010	65,599	66,239	66,857	67,516
先物・オプション口座数 (口座)	23,570	24,146	24,649	25,139	25,501	25,906
店頭F X口座数 (口座)	25,259	25,799	26,257	26,643	27,160	27,642
貸株サービス利用口座数 (口座)	10,026	10,279	9,524	11,010	11,432	11,794
1日平均株式約定件数 (件)	40,819	38,584	40,924	50,602	49,595	56,621
1日平均現物約定件数 (件)	20,836	18,939	20,505	25,868	25,985	30,160
1日平均信用約定件数 (件)	19,982	19,644	20,418	24,733	23,609	26,460
株式1約定当たり売買代金 (千円)	794	772	787	844	865	876
現物1約定当たり売買代金 (千円)	519	483	530	598	608	611
信用1約定当たり売買代金 (千円)	1,081	1,052	1,045	1,101	1,147	1,177
預り資産残高 (百万円)	861,221	836,728	871,377	942,579	1,009,237	1,062,916
信用残高 (百万円)	77,477	78,191	76,582	81,893	90,806	103,069
貸株サービス利用残高 (百万円)	43,075	42,831	26,074	51,821	58,193	61,960

証券口座数、信用口座数、先物・オプション口座数、店頭F X口座数とも、月末時点で取引が可能な法人 口座数を  
含む口座数で算出しております。

株式約定件数は、内出来を含みます。

株式現物に関する数値には単元未満株 (「プチ株®」)、並びに参加証券会社分を除く「kabu.comPTS」での取引を含  
みます。

預り資産額は、時価ベースでの金額です。また信用残高は、月末受渡ベースの金額です。